



月刊 千葉動力車

JR体制打倒への橋頭堡築く 2波のストの成果ひきき中江選挙勝利へ!

九一・二二ダイ改の「真実」を暴き出した街宣行動!

三・一五第二波の闘いは、津田沼支部第一四回臨時大会の大成功後、ストライキに決起した組合員全員が、千葉駅での街宣行動へとくり出し、①成田エクスプレスが総武

ダイ改阻止闘争の勝利を
新たなる闘いへ!

故吉岡正明君追悼、九一・三ダイ改強行弾劾、統一地方選挙勝利、九一春闘勝利、三・一五動力車総決起集会は、街宣行動を引き継ぎ、千葉市民会館に全ストライキ決起者と各支部からぞくぞくと集まる組合員三二〇名の結集の下開催され、今次ダイ改阻止闘争の成果を全体化し、新たな闘いへの決意を固める場となった。

冒頭主催者を代表してあいさつに立った中野委員長は、(1)同志故吉岡君が心血をそそいで築いてきた津田沼支部は、船橋事故闘争―強力順法闘争―ジェット闘争と動力千葉の最強支部として常に先頭で闘い抜いてきた。今次ダイ改での津田沼への集中砲火・強制配転攻撃は、動力千葉の骨格をつぶしていく攻撃であ

線の通勤・通学輸送をスボイルすること、②組合潰しのみを優先するJR当局の施策、③運転保安の危機を社会的にアピールした。

り、猛然とした反撃の闘いを二・二五にひき続いて闘い抜いている。

本日、臨時大会で津田沼支部の新執行体制を確立したことの中に、動力千葉の強さと力を実感した。このことを成し上げたことよって、九一・三ダイ改阻止闘争を勝利的に闘い抜いたことを確信している。

(2)さらに九一・三ダイ改阻止闘争が、JRはじまって以来の労働条件改善の闘いとして、目標を業務移管攻撃粉碎、高齢者対策、強制配転者の原職奪還を含め、具体的労働条件の獲得に向けて一大橋頭堡を築いたことを確認しよう。
(3)成田エクスプレスに関する動力千葉の警鐘は必ず全国・全県下に響き、われわれの言う通りになつていくであろうことを

確信している。

以上のことを全体に明らかにした。

続いて社会党から統一地方選に立つ、市川福平県議、鈴木しゅんすけ市議と成田市議選へ立候補する足立まちこさんより来賓のあいさつを受け、田中書記長より方針が提起された。

当面する取り組み

第一二五回定定期委員会
日時 一九九一年三月二三日(土)一三時から
場所 千葉県労働者福祉センター
三月ダイ改闘争を総括し
その成果に踏まえ
新たなる方針を確立しよう!

われわれは四つの要求を掲げて
新たなる闘いへ起つ!

- I、今次ダイ改は、JR六万人体制へ向けての最初の攻撃であった。これから出てくるであろう「時短」、そして来年三月ダイ改等労働条件の改悪に抗して、あらゆる手段で闘い抜く。
- II、統一地方選、推薦全候補の必勝、とりわけ中江選対勝利へ全力を挙げる。
- III、三・二三第二五回定期委員会ですら、闘いへの方針を確立する。これからは、期委員会ですら、闘いへの方針を確立する。期委員会ですら、闘いへの方針を確立する。期委員会ですら、闘いへの方針を確立する。
- IV、清算事業団闘争勝利へ全力を挙げて闘う。続いて三・一五スト拠点支部代表と、青年部代表の力強い決意表明を受けた。



二波のストに心から敬意を表すしだいです。

私自身六一年三月一五日、動力が反合理化闘争から、マル生粉砕闘争へと展開した時の現場指導

中江選対第二二次統一行動実施中
日時 三月二七日、二日十時目途
中江事務所へ全力で集まろう!

中江市議あいさつ

で解雇となつてから今日で三〇年目になります。今日の労働運動の変質の中で、三・一五ストが示した意義は重要すぎるほどであり、歴史を画す